

標茶農協だより グッドラック

Good 酪



豊かな明るい農業をめざして



第50回標茶町農業協同組合通常総会

第50回 標茶町農業協同組合
通常総会



「Good 酪」は
JA しべちゃの
ホームページでも
お読みいただけます



目次

標茶町農業協同組合 第50回通常総会	2
(株)TACS しべちゃ 新場長挨拶	3
しべちゃ農業女性力レッシ	4.5
アニマルウェルフェア の取組み	6
整備工場よりお知らせ 専務の小窓	7
JA しべちゃ女性部 交流会開催	7
飼料用大豆作付の実証実験	7
第2回 理事会	8
第3回 臨時理事会	8
第3回 理事会	8
普及センター通信	9
ファイヤー通信	10
牛乳を使ったレシピ	10
まちがいさがし	11
7月のカレンダー	12

標茶町農業協同組合 第50回 通常総会

第50回通常総会が6月6日（金）に標茶町農協本所 2階大会議室で、沢山の来賓にご臨席を賜り開催致しました。組合長をはじめ、ご来賓の皆様からも祝辞と共に挨拶を賜りましたので紹介いたします。

鈴木組合長より、昨年は良質な粗飼料を確保できたこと、また、暑熱対策推進の結果により、生乳生産は前年対比 101.2%の実績となりましたが、生産抑制からの生産基盤の回復には至らなかったこと。令和6年度のJA しべちや生乳取り扱い数量は 15 万 6,918 ｔの実績となり、個体販売においては市場相場が若干の回復傾向にあるものの厳しい状況が続き、販売取扱高は88億532万6千円の実績となったことを報告し、「今年度は経営基盤を一刻も早く回復させ、組合員の所得向上に向けた支援、中期経営計画に沿った各プロジェクトからの提案や営農指導を積極的に行って参ります。」と挨拶を行いました。

来賓の挨拶で佐藤標茶町町長は、多様化するニーズに的確に対応できる様、経営形態の維持・発展と合わせて高付加価値化のための6次化が必要と感じており、基幹産業を支えるミルクプラントをしっかりと持ち、乳製品を自ら売り出す体制が必要であり、町の支援も行っていくので、引き続き検討を進めて頂きたいと述べられました。

同じく来賓の小松釧路町町長より、釧路町で食肉センターの建設が始まり、地域のブランド力の向上並びに畜産振興貢献への思いを述べられました。

議長は虹別地区の山本志伸氏と沼幌地区の雑賀重行氏が務められ、本人出席 34 名、委任状出席 1 名、書面議決数 172 名の合計 207 名と本人出席が少ない中での開催となりましたが、下記の通り、幾つかご意見が挙がりました。

- ①組合員の負担軽減も理解できるが、管内でJA しべちやは事務手数料等が低く抑えられおり財源が少ない。財源が無ければミルクプラント等の提案が何もできないため、手数料の引き上げ、賦課金の上限を撤廃することで財源を確保し、確りとしたJA運営を行ってほしい。
- ②旧Aコープについて長期間閉鎖しているが、JAの建物なのだから行政に頼り切るのではなく、JA側でどうしたいか青写真を先に作るべきでないか。JAを頼りにできなければ組合員離れも加速してしまうので対応してほしい。



今総会では、議案第1号から議案第6号まで提出し、全て賛成多数で可決されました。結びに千葉澄子専務より「人間は食べることで命の存続ができます。私たち農業者は安心安全な食料を国民に提供しているというプライドを確りを持ち、前向きに歩いていきたいと思っております。今年は当JAも50周年を迎え、この半世紀の貴重な経験と実績を糧に、与えられている課題・ハードルを乗り越えていけると確信しております。JAとして持続可能な農業経営と組合員の皆様の安定的な所得の確保のため、そして今後の新事業取組のため、役職員一同、最大限の努力をして参りますので、よろしくお願い申し上げます。」と挨拶を行い閉会となりました。

次年度につきましては沢山のご参加賜りますようお願い致します。

新牧場長へバトンタッチ

令和5年11月より株式会社TACSしべちやの場長として、雪印種苗株式会社より出向されていた浅沼康之氏ですが、この度の人事異動により5月いっぱいをもって、出向元である本社勤務へ異動となりました。

在任中は生産抑制や資材費高騰のなか、新しい技術を「A」だよりに投稿するなど普及に努め、標茶酪農畜産の発展に寄与されました。また、経営管理に長けており、財務の健全化や人材育成にも努められました。

新天地でのご活躍をお祈りいたします。ありがとうございます。



永谷副場長から花束贈呈



左) 東条昌彦氏、右) 浅沼康之氏

就任のご挨拶



取締役場長
東 条 昌 彦

皆様、はじめまして。このたび、株式会社TACSしべちやの場長に就任いたしました東条昌彦と申します。雪印種苗株式会社より、五月付で着任いたしました。

私は平成21年4月に雪印種苗株式会社へ入社し、栃木県で約七年間、岩手県で約九年間、営業職として勤務してまいりました。今回、酪農の現場に携わるのは初めての経験となります。これまでお客様とお話ししてきた内容を実践することの難しさを日々感じながら、牛舎作業に少しずつ慣れていくところです。

また、私は福島県出身で、大学は鳥取県で過ごしました。そのため、北海道での生活も初めてとなります。まだ1ヵ月ほどの生活ですが、気候や草地の植生が本州とは大きく異なることを実感しています。

地域に根ざし、貢献できる牧場として成長できるよう、皆様のご指導を仰ぎながら精進してまいります。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

4月24日と5月22日に女性カレッジを開催いたしました。
4月はNOSAI北海道虹別診療所茅先獣医師、5月は全酪連酪農技術研究所
岡村獣医師に講義していただきました。



～子牛の健康は初乳から～ NOSAI 北海道虹別家畜診療所 茅先獣医師

子牛を上手く育てれば、農場全体の病気が減り、経済的に良い影響をもたらすことが知られています。子牛が健康に育つかどうかは、“初乳の給与”がキーポイントとなります。初乳にはIgG（免疫グロブリン）が入っており、体内に侵入した病原体を排除する重要な役割を担っています。人ではIgGが臍帯を通して母から子へ伝達しますが、牛では初乳中のIgGを子牛が飲むことでしか伝達できないのが大きな特徴です。IgGのイメージとしては、子牛を外敵から守る“鎧（よろい）”ということができます。

この鎧は生まれてから“24時間以内でしか装備できない”ことに注意が必要です。生まれてから時間が経つにつれ、IgGの吸収率が下がってしまうので、なるべく早い段階で3L以上の初乳を給与することが推奨されています。鎧には性能差があり、IgGを十分に吸収した子牛（血清IgG濃度が高い）ほど、守備力の高い鎧を装備していることとなります（図1）。IgGを十分に吸収できなかった子牛は“FPT（受動免疫移行不全、じゅどうめんえきいこうふぜん）”と呼ばれ、病気を患い易く虚弱なのが特徴です。

ただ守備力の高い鎧を装備しているだけでは、子牛が病気にかかる問題を解決することができません。それは農場では子牛を群れで飼っているため、群れでの強度が問題となるからです。ここで重要なのが、“FPTの数を最小限にする”ことです（図2）。FPTの子牛は病気の感染源となり、周囲に病原体を拡げてしまうリスクが高い個体です。できれば図2のB農場のように“FPTの数を20%以内”に維持することが、群の病気をコントロールしていく上で重要です。生まれてから1週間以内の子牛を12頭以上採血すれば、FPTに問題がある農場かどうか分かります。NOSAIでは生後1ヶ月間の子牛を健康に飼って頂くため、初乳給餌を中心にしたコンサルタント事業をおこなっています。もし子牛の健康状態に不安があるようであれば、身近な獣医師にご相談ください。

図1. 個体レベル

“血清IgGは高いほど強健である”

例) 勇者が魔王を倒す某ゲーム(防具の守備力)



図2. 群レベル

“FPTの数を最小限にする”

例) 勇者が魔王を倒す某ゲーム(序盤のパーティー)



～役員コメント～

4月の講義では初乳についての重要性を面白く興味深く講義をしてくださり楽しく学ぶことができました！5月の講義ではアンケート結果と4月の講義内容を交えながらだったので、復習にもなりとても勉強になる講義でした。うちの牧場はIgGが低めなのでより良い牛を育てるために自分の農場に合った対策をしたいと思います！

子牛を健康に育てるためのヒントを探る
-ホルスタイン雌子牛預託牧場の事例-



子牛の病傷事故について

全国統計によると、乳用・肉用子牛ともに、病傷事故は消化器疾病と呼吸器疾病が約9割を占めています。残念ながら死亡してしまう子牛の割合は、全国平均で出生頭数の約10%を占めています。これを月齢でみると、大半が出生後から2ヵ月齢以内に死亡してしまうケースが多いです。逆に考えると、死亡事故の多い2ヵ月齢までを無事に乗り切れば、その後の育成期を健康に過ごせると考えられます。

生まれた子牛のケアについて

牛の場合、IgGを中心とした免疫グロブリンは胎盤を通過できません。このため子牛は、生後に母牛が産生する初乳を摂取することでIgGを得ています（移行抗体）。初乳は常乳と比較し、IgGを中心に脂肪やタンパク質の含有割合が高く、この他、様々な生理活性物質が高濃度に含まれています。

健康な子牛を育てるための移行抗体基準として、生後24～48時間の子牛血中IgG濃度が10g/L以上という値が推奨されてきました。この値に満たない場合を受動免疫移行不全（FPT）と呼び、子牛の生存率が低下してしまうことがわかっています。近年、新たな基準値として子牛血中IgG濃度25g/L以上が推奨され始めています。これ以上の値であると、子牛の疾病率が低下することがわかっています。また、子牛が下痢や肺炎に罹患しなければ、その分良好な増体が見込まれます。

健康な子牛を育てるための移行抗体基準（新）



・個体レベルの免疫移行の目標
生後24～48時間の血清IgG濃度：10g/L⇒25g/L
・牛群 = 農場単位での目標
Excellentカテゴリーの子牛：40%以上（病気にかかりにくい）

初乳給与のポイントと評価

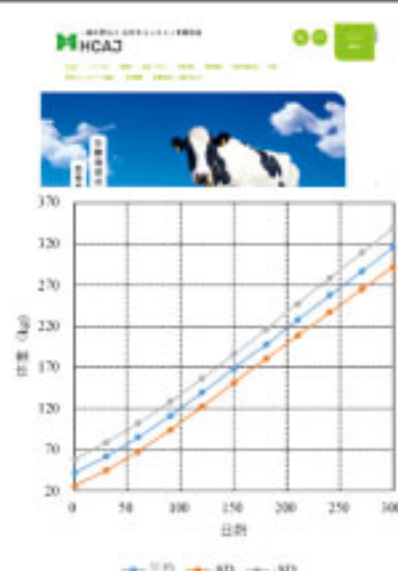
初乳給与のポイント（推奨）

- 1.初乳の品質：IgGとして50g/L以上
- 2.迅速な給与：生後6時間以内
- 3.初乳（IgG）の給与量：300gのIgG（Excellentの場合）
- 4.清潔な初乳：細菌数10万cfu/ml未満

初乳の品質確認方法として、Brix計が一般的に使用されています。Brix計は、安価で迅速にIgG濃度を推定できるため、農場で使用するには十分だと考えられます。Brix値が23%程度あれば、初乳中のIgG濃度は50g/L程度であると推定されます。子牛の哺乳欲が低いときの対応として、保温（カーフウォーマー、きれいでふかふかな敷料やカーフジャケットの着用など）、食道チューブの使用、浣腸や哺乳ティート穴の大きさ変更など、色々ためしてみるのも良いかもしれません。子牛の移行抗体の評価方法として、血清総タンパク（TP）から推定する方法が広く用いられています。農場で測定し評価するには十分だと考えられますが、より正確に測定するには、血清γグロブリンから推定することをお勧めします（検査機関に依頼すると、TPよりも少しだけ金額的に高くなりますが）。

子牛の健康チェックポイント

体重測定



・体重から健康な子牛の成長を確認

子牛の観察ポイント

子牛が初乳をきちんと飲み、十分な移行抗体が付与されたとしても、子牛が健康に育つためにはその後の飼養管理が重要になります。子牛が健康に発育しているかをチェックするアイテムとして、胸囲から体重を推定する体重推定尺（通常の測定尺でも大丈夫です）の使用をお勧めします。



アニマルウェルフェアで実現する 家畜の心地よい暮らしと高い生産性

今回は、『栄養（経産牛）』をテーマにご紹介します。

「高能力の牛に必要な栄養を満たすため、濃厚飼料の給与は欠かせないが、反芻動物である牛にとって、反芻行動は、正常な消化管内環境を維持し、飼料の消化及び吸収を促進するだけでなく、心理的な安定にもつながることが知られていることから、粗飼料を一定の割合で給与する必要がある、その質及び量に十分留意することが重要」

粗飼料品質、飼槽の衛生状態、飲水量と給水施設の衛生状態、サイレージ取出状況、エサ押しや給与回数、給与飼料中の粗飼料割合などを確認しましょう。

☆具体的なポイント

泌乳ステージ等に応じて、飼料及び水を毎日過不足なく給与し、適正なボディコンディションの範囲を逸脱しないように管理する		牛の正常な消化管内環境を維持できるよう粗飼料を一定の割合で給与し、質及び量に十分留意		飼料成分値の変動は特に粗飼料において大きいことから、自給飼料は分析を行う	
ボディコンディション判定 部位	スコア3 (普通) V字 腰角と坐骨は丸みを帯びているか、尾骨靱帯を見ることが出来る	 TMRの粗飼料割合にも注意			
	全身 全身での皮下脂肪の蓄積 	給餌・給水施設の点検・清掃 夏季の高温（放牧地など）や冬季の凍結に注意			
	尻 腰角と坐骨をつなぐ体表上のラインをV字とU字で判定 	 インパクトドライバに装着したブラシによる清掃			
	後望 坐骨や尾骨靱帯と仙骨靱帯が脂肪に隠れていないか判定 			 飼料庫内は整理整頓	

次回は「牛舎（つなぎ&放牧）」についてお知らせします。

老朽化や腐食によって、支柱が折れたりしていませんか？

多岐に渡り 365 日フル稼働している大事な牛舎をこれからも末永く利用していくためにメンテナンスは必要です。

今回、標茶町内の牧場での施工事例をご紹介します。

支柱が腐食によって穴が空き土台との隙間ができてしまった、こうした柱が数か所あった事でガレージ 2025 に掲載している「支柱レスキュー」を施工しました。

経営者自ら防腐剤などの施工実施コストダウンを図り、これからも長年安心して飼養できる環境となりました。

ご相談は整備工場 (Tel 015-488-2134) までお気軽にご連絡ください。



専務の小窓

10 年くらい前になりますが、私が酪農関係の講演会に参加した際、心に残った話を紹介したいと思います。

その当時、本州のメガファームの会長さんがお話されていました。

講演が終わり、会場から「一番苦労した事は？」という質問に対し、「人を育てる事」という言葉がかえってきました。

人財育成は、植物を育てるのと同じ土を耕し、種をまき、水をやり、肥料をやり、花が咲く。

子育ては、子供の成長と共に親も成長させます。

会社の人財育成も、似ている気がします。

人を思う心が、お互いを成長させます。

人は、お金で雇うのではなく、育てるのです。

自分の牧場をワンチームと考えやっています。

一人一人が、私の大事な家族です。

このお話しに、感銘を受けました。

そして今、専務としてこのお話しが、農協運営の立場で身に染みております。

次回は、学んだ後継者を育てる 10 カ条を、紹介したいと思います。



JA しべちゃ女性部 交流会開催！

6月2日(月)に多和平の「グリーンヒル 多和」にて、JA しべちゃ女性部の交流会を開催いたしました。

今回の交流会では女性部会員をはじめ、JA しべちゃの千葉澄子専務や JA 職員もお越し頂き、「グリーンヒル 多和」の開放的な全天候型バーベキューテラスにて食事を楽しみました。

これから女性部では様々なイベントを開催・参加していく予定ですので、ご興味がありましたら、お気軽にご連絡のほどお願い致します。

農業振興支援課 電話 015-485-2125



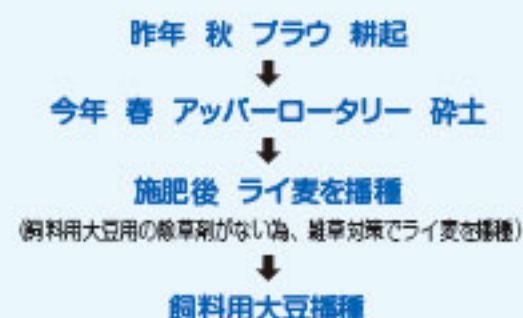
標茶地域における飼料用大豆作付の実証実験！

近年の温暖化により道東でも新たな粗飼料の可能性を探るため、粗飼料プロジェクトが中心となり普及センターのご協力のもと、十勝の事例を参考に、(株) TACS しべちの圃場を試験圃として飼料用大豆の播種を行いました。

この実証試験は、高タンパク質粗飼料を導入することにより、飼料自給率の向上を目指したものであり、収穫後の利用方法の検討と生産コストの検証を目的としております。

播種はライ麦との混播になりますが、ライ麦を同時に撒く理由として、播種する大豆の品種に対して適した除草剤が存在せず、代案としての雑草対策が大きな理由となります。

今日までの流れ



道東での飼料用大豆の栽培は前例がないため、気候の違いにより収穫時期など他の地域を参考にすることができない手探りの挑戦ではありますが、試験圃の状況は小まめに確認を行い、生育ステージから逆算して進めて参ります。今後の進捗状況は本誌以外にInstagramでも発信する予定となっております。



第2回 理事会 (5月16日)

▼協議事項▲

- ① 第2回営農専門委員会の経過について
- ② 子会社関係について
- ③ 資金貸付関係について
- ④ 地区別懇談会の提案事項(案)について
- ⑤ 北海道指導農業士及び北海道農業士の候補について
- ⑥ ミルクプラントの方向性について
- ⑦ 第50回通常総会 総会資料(案)の承認について
- ⑧ 第50回通常総会 公告(案)について
- ⑨ 第50回通常総会 招集通知書(案)について
- ⑩ 第50回通常総会 議決権行使書(案)について
- ⑪ 第50回通常総会 委任状(案)について
- ⑫ 第50回通常総会 組合員名簿の確認(案)について
- ⑬ 第50回通常総会 来賓招待者への案内文書及び招待者名簿(案)について
- ⑭ 理事に対する貸出の承認について
- ⑮ 地区別懇談会資料(案)について
- ⑯ その他

第3回 臨時理事会 (6月4日)

▼協議事項▲

- ① 令和7年度 地区別懇談会(春)の意見集約について
- ② その他

第3回 理事会 (6月17日)

▼協議事項▲

- ① 理事報酬の分配(案)について
- ② その他

熱中症に気をつけよう！



釧路農業改良普及センター通信

暑熱対策の基本と 具体的事例

釧路農業改良普及センターはR6年度、管内の暑熱対策の取り組み事例を資料にまとめました。今回はその内容を紹介します。

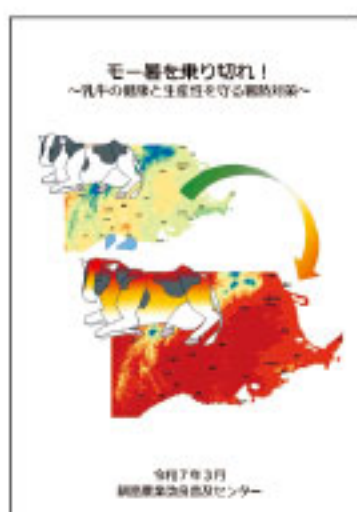


図1 対策をまとめた資料

○暑熱ストレスをTHIで評価する

THI（温湿度指数）は、温度、湿度、風速、ふく射により算出され、暑熱ストレスを評価する際に使用します（図2）。

温度(℃)	湿度(%)			
	50	60	70	80
14	62	62	62	62
16	65	65	65	65
18	67	67	68	68
20	70	70	71	71
22	72	73	74	75
24	75	76	77	78
26	78	79	80	81
28	80	81	83	84
30	83	84	86	87
32	85	87	89	91
34	88	90	92	94

図2 THI(温湿度指数)
(風速を0m/秒とした時)

○まずは換気

乳牛は、高い生産性を支えるために、ヒトの500倍もの酸素を

必要とするため、酸素の多い新鮮な空気が常に求められます。換気は、水分を含む汚れた牛舎内の空気を、乾燥した新鮮な外気と入れ換えることで、暑熱対策として行う送風（牛に向けて風を送ること）とは目的が異なります。

自然換気を行う牛舎では、扉や窓を可能な限り開放し、開口部を広く取ることによって外気を積極的に取り込みましょう。

○風を使った対策

送風の目的は、牛に風を直接当てて体感温度を下げることです。2～3m/秒の風を当てることで、体感温度を8～10℃下げることができます。

送風機は、取付高や角度で風の届く範囲や牛体に当たる風の強さが変わります。取付高は、安全面や作業性に支障が出ない範囲で、できるだけ低い位置に設置しましょう。角度は、柱に対して45～60度、取付間隔は、5～7m（3間に1台程度）にしましょう。角度を測定できるスマートフォンのアプリも活用できます。



図3 送風機の設置角度による違い



写真1 アプリを使った送風機の角度

○熱への対策

太陽からの熱によって、建物が熱せられることや、熱せられた建物から牛へ熱が伝わることを防ぐことで、暑さを軽減します。



写真2 D型ハウス内壁に遮熱シートを施工した事例

遮光ネットや遮熱シートなどがあります。光の透過性、通気性、費用面などから、目的にあった資材を検討しましょう。

○水を使った対策

ミストは、牛舎内に放った霧状の水滴を気化させて空気を冷やし、送風により冷えた空気を拡散させます。牛舎内の湿度が高いと気化しないため、効果が得られにくい。ソーカーは、牛体を水で濡らして風を当てることで、気化熱を利用して牛を冷やします。濡らした牛体を乾かすことが重要です。

どちらの方法も、水の使用によって牛舎内の湿度が上がると、換気がより重要になります。

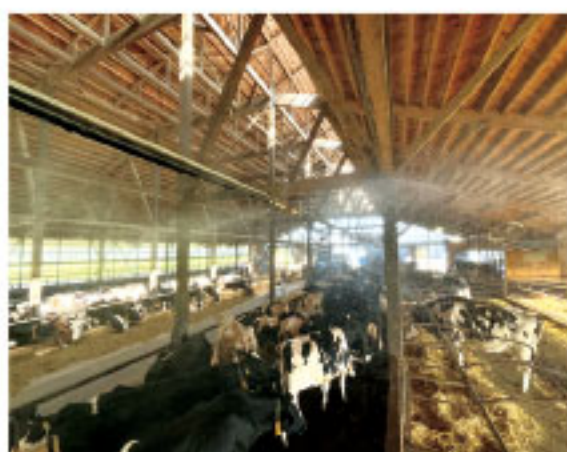


写真3 ミストを導入した事例

資料についての詳細は、普及センターまでお問合せください。

釧路農業改良普及センターホームページ





熱中症に注意しましょう！

これから気温や湿度の高い日が増え、農作業中に熱中症になる恐れがあります。水分補給、休憩をこまめに取り対策をしましょう。

熱中症になるとめまいや嘔吐、倦怠感、重症の場合では意識がなくなることがあります。意識が朦朧とし、体が痙攣などしている場合はすぐに119番通報をしましょう！

スズメバチに

注意しましょう！

もし刺された場合は・・・

- きれいな水で流しつつ刺された所を摘み毒を出す。
 - 濡れたタオル等で冷やし安静にするか、医療機関を受診する。
 - 蜂が近くににいる場合はゆっくりと遠ざかる。
- ※刺されてから意識が朦朧したり呼吸が苦しくなった場合はすぐに119番通報をしましょう！



(写真) 作業中にロールペラーの駆動ロール周辺から出火し延焼した事例

農器具火災に

注意しましょう！

近年、標茶町内では農作業に関連する火災（トラクター等の農機具火災）が頻発しています。使用前には必ず点検・整備を行うようにしましょう。

●使用時には必ず駆動部分や油圧系統などに異常がないか確認しましょう。

●堆積した草やゴミ等の掃除を行いましょう。

●十年以上経過した農機具などは電気配線、燃料系配管、油圧ホースやパッキンなどが経年劣化により、破損しやすくなります。耐用年数を確認し必要であれば交換しましょう。

●長時間作業する場合は適宜異常がないかを確認し、休止時間を設け排熱するようにしましょう。



↑
標茶消防署HP
こちらから



今月の牛乳 de
チャレンジー！

「しべちゃ牛乳で作ろう!!」

麺つゆも牛乳ベースで！

ミルク冷や汁つけ麺



栄養成分 (1人分)

エネルギー 615kcal たんぱく質 29.3g
脂質 15.1g 炭水化物 86.0g
カルシウム 283mg コレステロール 62mg
食物繊維 6.0g 食塩相当量 3.5g

材料 (2人分)

あじの干物小2枚(正味120g) サラダ油小さじ1
オクラ10本(80g) しょうが2かけ
A(みそ大さじ1 塩小さじ1/4)
牛乳300ml にんじん30g そうめん4ワ(200g)
水菜20g 焼きのり・梅干し・わさびお好みで

作り方

1. フライパンにサラダ油を入れて中火で熱し、頭と尾を落としたあじを表裏2～3分ずつ焼いたら、骨と皮を除いてほくしておく。
2. オクラは沸騰した湯で30秒間ゆで、冷水にとって冷まし、小口切りにする。しょうがは皮をむいてせん切りにする。
3. ボウルにあじ、②、Aを入れて混ぜ、牛乳を加えて溶きのばす。冷蔵庫で冷やしておく。
4. にんじんはせん切り、水菜は3～4cm長さに切る。
5. そうめんはたっぷりの湯で好みの加減にゆでる。冷水にとってかるくもみ洗いして水けをきり、④を混ぜて盛り、③の冷や汁をつけて食べる。お好みで焼きのり、梅干し、わさびを添える。



??まちがいさがし



右のイラストには左のイラストと
違う部分が5ヵ所あります。
間違っている部分を左下の枠内の数字で探しましょう。



★正解者の中から3名様に北海道限定使用牛乳券をプレゼント！ ハガキ又はファックスで送ってネ…！！

◎締切りは7月15日消印有効です。

多数のご応募を頂きありがとうございます。正解者の中から抽選の結果下記の方々が当選致しましたので後日牛乳券をお送りいたします。



6月号の答えは
1,3,6,10,12

- ①…短冊の文字が変わっている
- ③…天の川の形が違う
- ⑥…ところてんが4本から3本に減っている
- ⑩…スイカがかじられている
- ⑫…茶わんのふたがない

6月号の当選者発表

おめでとうございます

澁谷 けいぞう 様
高橋 とし春 様
水野 健作 様



日頃より、農協だよりを愛読して頂きありがとうございます。これからも皆さまに愛される農協だよりを作成するためにも、皆さまからご意見・ご要望・ご感想を添えて、農業振興支援課 (TEL015-485-2125/FAX015-485-3830) までご応募頂けますようよろしくお願いします。

キリトリ

農業振興支援課 JAだより編集部 様

7月号の答え

名 前

様

〒 -

住 所

ご意見板

FAX 485-3830



JAしべちゃ 7月 カレンダー

日 (SUN)	月 (MON)	火 (TUE)	水 (WED)	木 (THU)	金 (FRI)	土 (SAT)
		1 ○朝礼 ○安全衛生委員会	2 ○酪農生産研究会 総会 ○十勝市場 (和牛)	3 ○全酪連ブロック 会議	4 ○釧路種馬共進会 ○釧路乳質改善 協議会専門委員会	5
6	7	8	9 ○管内酪対総会	10 ○年金友の会 夏季パーク ゴルフ大会	11	12 ○釧路管内JA 役職員野球大会 ~7/13
13	14	15 ○標茶町戦争 犠牲者追悼式	16 ○十勝市場 (F1) ○釧路乳質改善 協議会定期総会 ○女性部役員会	17	18 ○令和7年度 釧路和牛共進会	19
20	21 海の日	22	23 ○第1回 金融専門委員会 ○第1回 経済専門委員会	24 ○第4回 営農専門委員会 ○第3回 管理専門委員会	25 ○乳牛市場 ○第4回理事会	26
27	28 ○会計監査人 (みのり監査法人) 監査(計画監査) ~7/29(火) ○厚生連理事会	29 ○北海道農業高校 農業部会と関係 機関との連携 研究協議会	30 ○十勝市場 (和牛)	31	8/1	2
3	4	5	6	7	8	9

組合員動向

- ▷ 正組合員数 : 286 名 (1名減)
- ▷ 准組合員数 : 1,023 名
- ▷ 畜産農家戸数 : 247 戸
(うち搾乳農家戸数 : 182 戸)
- ▷ 野菜農家戸数 : 9 戸

令和7年5月16日現在(合計: 1,309 名)(1名減)



圃場の草刈り等、本格的に農作業が忙しい時期になって参りましたが、農作業事故が多発してくる時期でもあります。皆様お忙しい時期であることは重々承知しておりますが、安全作業に心がけるようご留意の上、万が一のために携帯電話を持参して頂くようお願い申し上げます。



広報担のつぶやき